

神田香織（かんだかおり）プロフィール 2020.1.1現在

- 出身地 福島県いわき市
- 連絡先 (有) オフィス・パパン

一般回線 03-3373-0425 fax 050-3156-2627

●URL <http://www.ppn.co.jp/kannda/>

●E-mail [papan{atmark}ppn.co.jp](mailto:papan@ppn.co.jp)
{atmark}を@に置き換えてください

●photo 写真（チラシ・舞台写真）

●経歴

福島県立磐城女子高校卒業後、東京演劇アンサンブル、渡辺プロダクションドラマ部を経て1980年二代目神田山陽門下生となる。

二ツ目以降ジャズ講談や一人芝居の要素を取り入れた神田香織独自の講談を次々発表、講談の新境地を切り開いている。

1986年「講談はだしのゲン」公演で日本雑学大賞受賞。

1994年いわき市に居を移し地域に残る民話や伝説を演劇や講談で掘り起こすなど地域興しに貢献。

2003年再び東京都民となる。日本演芸家連合加盟、講談協会会員。

1980年 神田山陽門下生となる。

1984年 二ツ目昇進。

1985年 講談の可能性を追求する三部作として「剣舞入り講談」「JAZZ講談」「寺山修司作品」など発表。

1986年 国立劇場演芸場にて「はだしのゲン」発表。

1988年 芝ABCホールにて「はだしのゲン2」発表。

- 1989年 真打ち昇進。
- 1990年 「講談 女医レニアの物語」 発表。
- 1992年 武蔵野芸能劇場にてオリジナル作品「新釈口マンホラー・四谷怪談」。
- 1995年 いわき市内に定席「うえだ寄席」開設。
- 1996年 芝居と語りによる「いわき発・安寿と厨子王物語」発表。
- 1997年 音曲と語りによるリニューアル版「安寿と厨子王物語」発表。
- 1999年 立体講談「磐城平藩主 安藤対馬守 見参」発表
- 2000年 立体講談「磐城平藩主 安藤対馬守 見参」東京公演
- 2000年 漢方復興講談「和田啓十郎伝」発表
- 2002年 立体講談「チェルノブイリの祈り」発表
- 2006年 防災講談「稲むらの火・浜口梧陵伝」発表
- 2007年 防災講談「杳坂の由来」発表
- 2007年 JAZZ講談「ビリー・ホリディ物語り」発表
- 2008年 「国鉄労働者（ぼっぼや）義士伝」 発表
- 2008年10月 「常磐炭鉱余聞一フラガール物語」発表
- 2009年3月 米軍ジェット機墜落事件「哀しみの母子像」発表
- 2010年11月 やより賞・やよりジャーナリスト賞特別賞（大衆普及）」受賞
- 2012年、多田謡子反権力人権賞受賞

2013年「福島の祈りーある母子避難の声」発表

2024年（第9回）澄和Futurist賞」「澄和平和活動賞」を受賞

☆2008年から講談教室 講談サロン「香織倶楽部」主宰
各地で「話し方」「講談教室」を開催

☆新内 富士松鶴千代に師事し2007年名取り 富士松千代香を拝命

☆主な舞台「極楽島物語」東宝 '80、81年。
「ミュージカル・オーソノソノ」博品館劇場 '86年。

☆主な著作

2005年「花も嵐も、講釈師が語ります」七つ森書館

2010年 新作講談の創り方語り方「乱世を生き抜く語り口を持つ」インパクト出版会

2014年「3.11後を生き抜く力声を持つ」インパクト出版会